



# 子育て支援・高齢者福祉の施策について一般質問

12月5日(火)の本会議で取り上げた「放課後児童クラブの充実」と「高齢者福祉の増進」について、概要をご紹介します。議会でのやり取りの様子は、沼津市議会ウェブサイト(右記QRコード)でご覧いただけます。



## 1. 放課後児童クラブの充実について

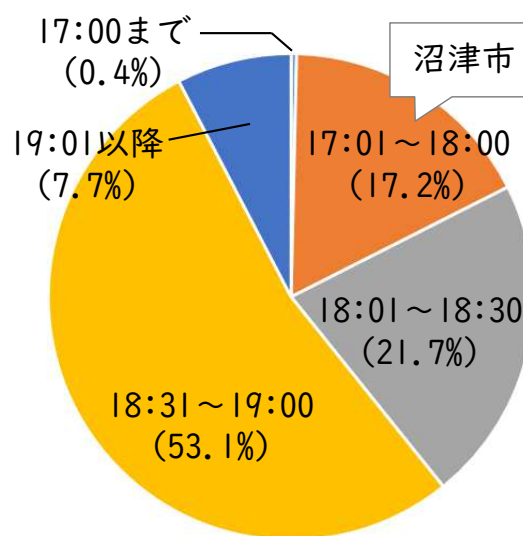
質問

労働等の理由により保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後等の遊びや生活の場を提供する「放課後児童クラブ」について、沼津市では開所時間などの課題がある。より良い運営の在り方を模索すべき時。

答弁

現状は地域の方々に担っていただいているクラブの運営について、民間の専門業者への委託も含めた検討を進め、開所時間の拡大などの充実をはかっていく。

全国の児童クラブの  
平日の終了時刻



## 2. 高齢者福祉の増進について

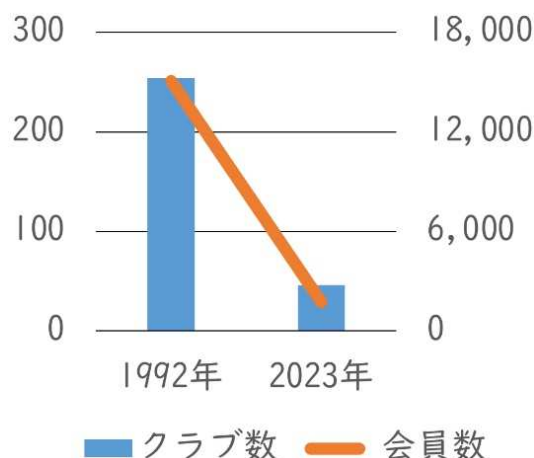
質問

多年にわたり社会の進展に寄与した高齢者の方々への支援は重要。市の補助対象を「老人クラブ連合会に加入している老人クラブ」だけとせず、「老人クラブ連合会に加入していない老人クラブ」や「地区連合自治会や地区コミュニティ推進委員会などの枠組みで条件を満たした団体」についても支援を。

答弁

国や県、他市町の動向を注視し、調査研究に努める。

連合会に加入している  
老人クラブ・会員数の推移



「放課後児童クラブ」については、これまでも「入所対象となる児童の条件のバラつき是正」や「入所者を選定する際の優先順位の基準設定」などを実現してきました。更なるサービスの質の向上をはかります。

「高齢者福祉の増進」については、公平性の観点で課題がある現運用を時代に合わせて見直していく必要があると考えます。各団体が活発に活動し、市全体での高齢者福祉が増進するよう、継続して取り組みます。



# 水道料金と下水道使用料の改定について慎重審議

市民・事業者の皆様が、持続的にサービスの提供を受けられることが第一と考え、工事発注の工夫や経費削減などの経営努力を強く求めた上で「現況では料金改定も止む無し」と判断しました。引き続き、両事業の経営基盤の強化・災害対応・長寿命化など、安心してお使いいただける環境を整えていきます。

## 一般的な家庭の月額料金、どう変わる？

【モデルケース】		現行	2024.7 改訂	2025.1 改訂
水道	口径25mm以下 1ヶ月20m <sup>3</sup> 使用	1,610円	1,950円	2,280円
下水道	1ヶ月20m <sup>3</sup> 使用	2,600円	3,090円	

様々な物価が高騰する中で、両事業の料金が同時改定されることへの市民生活や企業活動への影響を鑑みて、水道料金は段階的に改定することにしました。

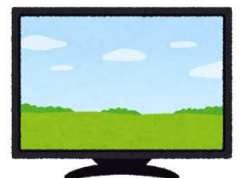
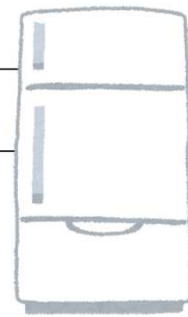
# 省エネ家電の購入者に最大5万円を補助

省エネ効率の高い家電製品を使用することで電気代負担を軽減し、かつ地球温暖化の防止につなげることが目的です。期間限定で予算額(1億円)に達した時点で終了となります。詳細は広報ぬまづ12月1日号の折り込みチラシなどをご覧ください。

対象者	沼津市民・沼津市内の事業所
対象機器	エアコン/照明器具/テレビ/冷蔵庫・冷凍庫 (市内販売店で購入した新品、価格合計4万円以上、 <b>省エネルギー基準達成率100%以上</b> などの条件あり)
補助額	本体価格の25%で最大5万円
受付期間	2023年12月4日(月) ~ 2024年2月9日(金)
お問合せ	補助金専用ダイヤル 055-934-2536 沼津市環境政策課 ゼロカーボン推進室 Mail: kankyo@city.numazu.lg.jp



達成率の  
確認方法



ぬまづ  
昔ばなし

一年程前より携わっている沼津市と郷土の偉人 江原素六先生が創立された麻布学園との連携協定が締結。子どもたちの成長や沼津市の発展につなげていきます。ぬまづ昔ばなしは、第6巻「大中寺の六地藏(金岡地区)」が完成し、第7巻「おみねと島吉(内浦地区)」の2月発刊に向けて制作中。

